



折々ことば 鷺田 清一 1360

「では、繁殖もしないし、生きる意味もたない私たちの自由は乾杯！」

高村 薫

2019・1・29

お元気ですか

インフルエンザが猛威を奮っています。お気をつけください。

こんなことがありました

濃岡から青森行きの電車に乗りおいた。一緒に乗った女子高生がすぐ

しゃがみました。私は(今どきの高校生だけなあ)と思っていました。そのうちにこんな会話が耳に入ってきました。「誰かに頼んで座らせてもらおうか」。その時(ああ具合が悪いんだ。何とかしてあげたい)と思いました。私の立っている場所は優先席前だったので、座っている3人の誰かに声をかけよう...と思いましたが、おかしな声がでません。(どうしよう、どうしよう)。そうしているうちに友人が自分の近くの人に声をかけたらしく、しゃがみこんでいた彼女は座席に座ることができました。ほっとしました。でも大人なのに何にもできなからた自分にけちよんとおぼされました。情けない。

拡大委員会 & スタート学習会

ぜひ参加して下さい

2019. 3月3日(日) 10時~15時 県教育会館. 2階. A会議室

10~12時 拡大委員会
今年度の総括と来年度の活動について

13~15時 学習会
13~13時半 保健室経営案について
13時半~14時 上記についてフリートーク. 補足など
14時~14時半 「こんなこと知りたい. 聞きたい」
14時半~15時 「答えます. こんなふうにしてみたら」

養護教諭. 保健室の役割ってなに?
子どもたちにどんな声をかけたらいいの?
先生方とはどういうふうにつなげていけばいい?

等々. 4月のスタート前に学び合います。
4月発行の保健だよりや保健室経営案などが
ある方はお持ちよりください。

申し込み...2月中に県教組(017-734-7279)まで。
忘れた方は当日参加もOKです。
参加費無料. 旅費がかかります。
時間の都合のつく方は午前中から
参加してみませんか。人数が
多いと元気が出ます。

組合員でない方もぜひおいで
ください。一緒に学びましょう。



文責 阿部陽子 スマイルサポート(017-722-3749)

「命を愛する養護教諭の仕事」1月号つづき

【実際の事例】

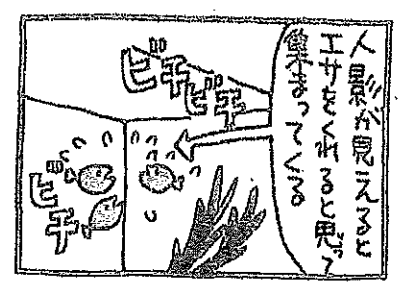
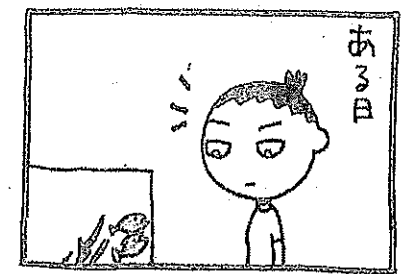
四年生女子のMちゃんが「気持ち悪い。寒気がする」と言って来室しました。食欲もなく、給食は少ししか食べられませんでした。最近、この子が中心になつていじめがあり、ゆつくりと話を聞きたいと思っていました。Mちゃんの検温をしながら、病気のカルテへの記入をし、家庭の様子などの聞き取りをしました。体温は36.1度と低く、服装もファッションブルな薄着で、首まわりのあいた洋服を着ていて、気になりました。ベッドで横にさせお腹に触れると、とても冷たく感じました。お腹のまわりをマッサージして腹式呼吸をさせます。お腹に手を当てながら、「おなかの空気を吐き出すと自然に空気が入るよ。ほら、腸が動き出すのがわかるね」と声をかけながら1~2分続けると、Mちゃんは気分がよくなつてきたようです。「すごい、先生の手、温かいね。気持ち悪いのはなくなつたけど...まだ寒いし、具合も悪いし...」というので、「給食食べられなかったのなら、お母さんに連絡してあげようか」と話すと、「お母さんは仕事だから...」と母親への気遣いも感じられました。五時間目は保健室で様子を見ることにして、ベッドで休養させました。一時間ほど眠つたことで、体温も36.8度まで上がり、寒気はおさまつたようでした。

その後、Mちゃんに、睡眠の不足と気温に合わない服装でからだ冷えたのが原因かもね、と話し子どもの健康への自立力を促しながら、家庭での母親との会話の状況を確かめたり、保護者へのメッセージ文を持たせ帰宅させています。保護者からの家庭での様子の返事も届き笑顔も多くなつたことが書かれています。こうした「ふれあい」の組織化も、養護教諭の大事な取り組みだと思います。

埼玉県飯能市にある自由の森学園。1月にこの校長先生のお話を聞く機会がありました。一言の表わすと、「競争原理. 点数序列」に依存しない教育。テストはしらない。各教科で学んだことは作品として表す。校章. 制服. 校歌なし。全校音楽祭よく歌われるのは「ケサラ」。インターネットの「ケサラ」を検索してみてください。伸び伸びと自由に歌っている。中高生の姿に感動しますよ。日本の「希望」があるおな気がしました。

金魚なり、植物なり、
身近に生き物を飼ってみる。

CHECKI

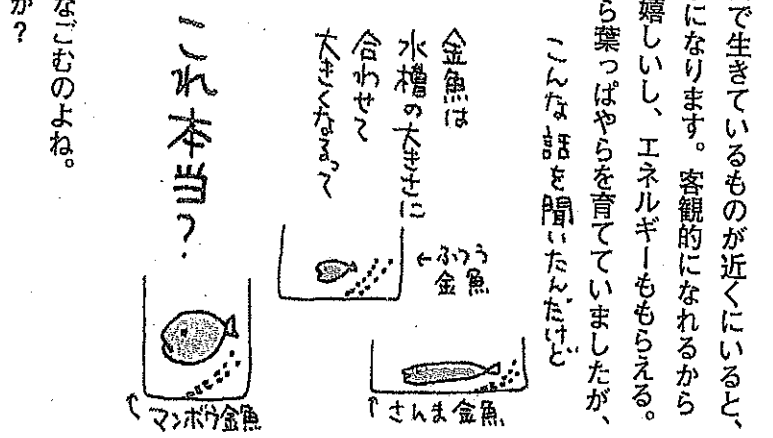


キッパリ

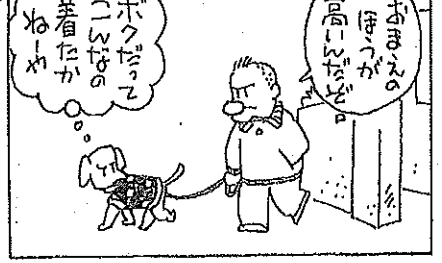
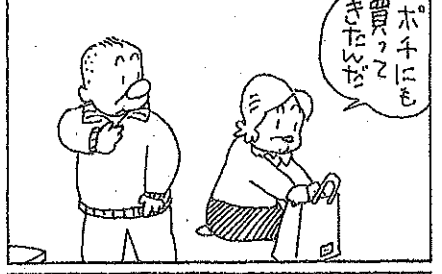
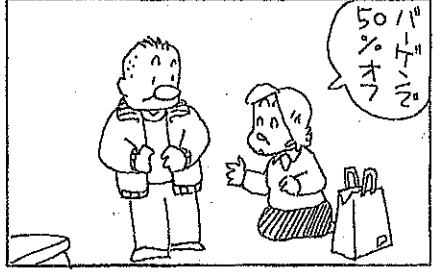
●気持ちから、変えてみる!

「みんなも生きてる」と思ってたんだか元気になる。

自分のことではいいいいいいの時、まるで違うペースで生きているものが近くにいると、ぶしゅーっと自分の中の余分な空気が抜けたような気持ちになります。客観的になれるからかな。それにその生き物が育って大きくなっていくことは嬉しい、エネルギーももらえる。というところで一時バルコニーでたくさん鉢を並べ花やら葉っぱやらを育てていましたが、ハトが勝手に巣を作って卵を産んじゃったので、全部撤収しました。ハトは糞やら羽で、タイヘンなことになります。あいつらだけは、飼えません。今は、コドモたちが去年の夏にお祭りですくってきた金魚がいます。かなりでかくなりました。立派なフナ。私が今まで飼ったことがあるのは、セキセイインコ、ハムスター。今思えば彼らとは、あまり意識疎通ができませんでした。だからペットといっても、どうもピンとこない。



まんまる 15373



上大岡トメ

幻冬舎